

東北と大阪を繋ぐ情報紙



いもにがい

発行 社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会
大阪市ボランティア・市民活動センター
住所:〒543-0021
大阪市天王寺区東高津町 12-10
大阪市立社会福祉センター内
Tel: 06-6765-4041
Fax: 06-6765-5618

協力 大阪市各区社会福祉協議会

嘘はいけない?

幼いころから「嘘をついてはいけない」と教えられてきました。だから、嘘をつかれると腹が立つし、誰かに嘘をついてしまうと罪悪感にさいなまれます。

嘘をつくのはいけないこと? もちろん他人を傷つける嘘はいけないことですね。しかし「本音とたてまえ」という言葉があるように、嘘を上手くつくことは世の中うまく渡っていくために必要なのかもしれません。

ただ、嘘をつかざるを得ない状況というのは、その場を丸く治めたい、人に心配かけたくない、自分をうまく見せたい、など何らかのストレスがかかっている状況です。他人を傷つけない嘘は大いに結構。でも本音で話し合える友達を作って、ぜひストレス解消も忘れずに。

桃山学院大学 社会学部 社会福祉学科 安原 佳子

たかつき高校生ボランティア報告会

子どもたちの幸せな未来のために

8月23日(日)、東日本大震災の支援ボランティアに関心の高い高校生と大人たち、そして避難者が一堂に集い、「今起こっていることと、これから」について共に考え、話し合う機会が高槻でありました。参加したのは高校生 49 人と大人 27 人、避難者 10 人(子どもを含む)でした。



自分のことに置き換え、真摯に向き合った高校生たち

当日、意見交換会も行われ 以下の話が飛ました。

いじめやバッシングは、周りの理解が浅いのが原因なので、これからも伝え続けてほしい

多くの人に事実を知ってほしい

原発事故の影響は、福島だけのことと思っていた

理不尽な現実にも苦しみながらも、人に支えられて生きていることに人の力を感じた

避難してきた子どもたちがいじめにあったこと

報道されていないことが多い

子どもの命を守るために親は行動する

チアーズ(高槻市内の公立高校生徒会有志)主催による「高校生ボランティア報告会」。たかつき保養キャンプと芥川高校太鼓部の福島ツアー(共に7月下旬開催)に関わった高校生の報告では、福島や関東からキャンプに参加した子どもたちや、福島ツアーでの交流を通して、被災地の今と、これから必要なことを「頭でなく心で感じ取った」と発表がありました。

続いて、避難者から、子どもが現在中高生となり、この4年間を振り返り綴った作文を母親が代読しました。大阪でいじめられ、つらい時期もあったが、大阪で出会った友達に支えられ、乗り越えられたという内容に、参加者は聞き入りました。

最後に、高校の先生より未来を担う高校生へ、「被災状況を知った以上、どう行動してゆくかを考え、想像力をもって生きてほしい」というメッセージが送られました。

編集後記 「大阪クラシック」をご存知ですか?大阪フィルハーモニー交響楽団などのプロの生演奏が無料(一部有料)で楽しめる音楽の祭典です。9月上旬の一週間、これを目標に仕事を早く終わらせ、中之島界隈の会場を目指しました。30分という短さですが、一流の生演奏を楽しめる極上の時間です。演奏者の息遣いまで聞こえてきそうな至近距離で、素敵なクラシック音楽に包まれる時間は、至福の時でした♪(あかほし)



あかほし & おおもり

問合せ 申込み

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会
大阪市ボランティア・市民活動センター

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町 12-10
TEL: 06-6765-4041 / FAX: 06-6765-5618
Email: imonikai@osakacity-vnet.or.jp (担当: 赤星・大森)
《利用時間》 月~金曜 9:30~20:30
土曜 9:30~17:00 (日曜・祝日及び年末年始休館)

☆情報紙 IMONIKAI は毎月1日発行です。
情報掲載希望の方は、2か月前までにご連絡下さい

避難者同士、避難者と支援者がつながる場

ホッとネットおおさか定例会 報告

ホッとネットおおさかは、支援における意見交換をするために、2か月に1回大阪弁護士会館で定例会を開催しています。9月8日の定例会では、公営住宅の無償提供打ち切りについて、京都市伏見区と、大阪市西成区に避難している被災者から報告がありました。

他団体とつながる 京都

公営住宅で自治会長をしている方からの報告です。取り壊しが決定しているこの住宅では、現在59世帯の避難者家族しか住んでおらず、空き部屋が多く、防犯上の問題が深刻です。無償提供打ち切りに対しては、ホットスポット(福島県内の河川敷)を調査した映像を流して「避

みなさんご参加ください

次回 ホッとネットおおさか 定例会

日時: 11月27日(金)
13:30~16:00
場所: 大阪弁護士会館 2階

方言の交差点

—東北弁と大阪弁が出会う場所—

木々の葉が色づく季節。赤や黄色の落ち葉を集めるのも楽しいですが、松毬を拾うのも心浮き立つものがあります。共通語ではマツボックリと言いますが、もともとこれは南関東の方言でした。全国的に使われているのはマツカサです。山形のマツノボンボンや福島のマツノボンコには、二つ説があります。ひとつは「松の子ども」という発想で生まれたという説。確かに関西では男の子のことをボンボンと言いますね。

【方言募集】

※方言に関するご質問・ご意見をお寄せください。
住所: 〒567-8502 大阪府茨木市西交威 2-1-15 追手門学院大学
E-mail: yukushib@otemon.ac.jp
追手門学院大学国際教養学部講師 榎引祐希子

松の子ども?



もうひとつは、ボンが丸いものを意味するという説。

手がかりは関西方言にありそうです。大阪、奈良、和歌山の方言では松毬をチンチロとかチツリコと言います。ボンボンという方言を使う関西でマツノボンボンとは言わないことを考慮すると、二番目の説に軍配があがりそうです。

ところで、このチンチロやチツリコ。おそらく鈴の音をイメージした名前ではないでしょうか。だって、あのころころとした形は鈴に似ていますから。

情報掲示板

お得なご招待や日々の暮らしに役立つ情報など

ご招待

「唐画師」として人気を得た絵師たち 「唐画もん - 武禪に閨苑、若冲も -」

江戸時代中頃の大阪や京都には、個性的な作風で活躍した絵師がいました。本展覧会では、中国の絵画にあこがれ、描いた人々を、親しみを込めて「唐画もん」と名付け、なかでも優れた手腕をもって活躍した武禪と閨苑の二人に焦点を当てました。彼らの画業とともに、同時代の個性派絵師も紹介します。



墨のにじみと紙の性質を熟知していないとうまく表現できない高度な技法が用いられている。

岩菊小禽図 (いわきくしょうきんず) 伊藤若冲筆 個人蔵

会期：10月31日(土)～12月13日(日) 9:30～17:00

※ 会期中の金曜日は20:00まで
※ ただし、入館は閉館30分前まで

休館日：火曜日
※11月3日(火・祝)は開館、11月4日(水)は休館

場所：大阪歴史博物館 6階・特別展示室 (地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目」駅2号・9号出口)

ご招待：3組6人(抽選)

締切：10月27日(火)正午

※ 当選の場合は、10月29日頃に、チケットを発送します。

ご招待

「大英博物館展」

100のモノが語る 世界の歴史

大英博物館が誇る約700万点の所蔵品から選び抜かれた100作品より、200万年前から現代に至る人類の創造の歴史を読み解きます。「モノ」たちは、人々の営み、信仰、激動の社会背景等歴史の断片を私たちに語りかけます。映画「ハリー・ポッター」に登場する「ルイス島のチェス駒」、世界史の教材でも紹介される「ウルのスタンダード」等、屈指の名品が来日します。



ウルのスタンダード 紀元前2500年頃 イラク © The Trustees of the British Museum

会期：9月20日(日)～1月11日(月・祝) 9:30～17:30 (土曜日は19:00まで) (入館は閉館30分前まで)

休館日：月曜日、10/13(火)、11/24(火)、12/29(火)～2016/1/1(金・祝) (ただし、9/21(月・祝)、10/12(月・祝)、11/23(月・祝)、2016/1/4(月)、1/11(月・祝)は開館)

場所：神戸市立博物館 (JR「三ノ宮」・阪急・阪神「神戸三宮」から南西へ 徒歩約10分)

ご招待：5組10人(抽選)

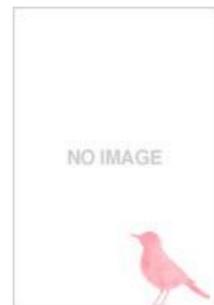
締切：10月27日(火)正午

※ 当選の場合は、10月29日頃に、チケットを発送します。

ご招待

愛と平和の祈り

「藤城清治展」



戦後70年に当たる今年、自身も戦争を体験した藤城氏の大きな願いを込めての展覧会「愛と平和の祈り」。2度の大手術を乗り越え、91歳を迎えた今も創作意欲に溢れています。描くものは少女や動物、こびと、童話に登場する生き物たち。子どもたちをファンタジーの世界に誘い、大人たちには癒しを与えてくれます。

会期：10月10日(土)～12月20日(日) 会期中無休 10:00～17:00 (入館は閉館30分前まで) ※日曜日のみ18:00閉館

場所：大阪文化館・天保山 (海遊館となり) (地下鉄中央線「大阪港」駅 1番・2番出口より 徒歩約5分)

ご招待：5組10人(抽選)
※期間限定招待券(10/10～11/8)となりますので、予めご了承ください。

締切：10月27日(火)正午
※ 当選の場合は、10月29日頃に、チケットを発送します。

募集!

アートがひらく・アートがつなぐ・こどものこころ

アートワークショップ「避難するってどんなこと？」

長期で避難する生活ってどんなこと?もし震災で家族が別々に避難しなければならなくなったら...もしお隣に避難家族が引っ越してきたら...

子どもと一緒に避難した体験を持つ方に避難後の生活について話してもらい、地域の親子と一緒に避難体験から学ぶアートワークショップを開催します。絵や創作、ダンスをしながらお子さんも一緒に楽しく過ごせます。

日程：10月31日(土)、11月28日(土)、12月19日(土) 13:00～16:00 (全3回開催)

講師：森松明希子さん(避難者)、滑川みささん(現代美術家) 萩原ゆきみさん(避難者)、林夏木さん(ダンサー) 増山麗奈さん(画家、絵本作家)

対象：関西にお住まいの方・関西に避難している方(親子での参加歓迎)
会場：大阪住み開きスペース『511』 ※当日は一旦、地下鉄御堂筋線「中津」駅2番出口に集合

参加費：おとな300円(材料代)、子ども無料
申込み：ポーンフリーアート Japan (担当：阪口)
問合せ：E-mail: info@bornfreeart.org Tel: 090-3862-2295

ポーンフリーアート Japan とは? ...アートによる心のケアを目指し、被災地や避難地域で全8回のアートワークショップを行うなど、アート・子ども・平和をテーマに活動するボランティア市民団体です。
http://info17894.wix.com/art-project/

募集!

東日本被災者支援大学校

平成28年度 受講生募集

歴史、語学、美術、パソコン、文化など63科の中から選んでじっくり学べる「大学校」。今年も一年間無料で受講できます。新しい仲間と出合って楽しいキャンパスライフを送ってみませんか?

オープンキャンパス 開催!



開講期間：平成28年4月～平成29年3月

場所：アネックスパル法円坂(大阪市教育会館) (地下鉄「谷町四丁目」駅・JR「森の宮」駅下車)

対象：東日本大震災により関西に避難中の方

定員：10人(先着順・年齢不問)
※受講料無料
※通学交通費1日500円支給

申込み：NPO法人 大阪府高齢者大学校
10月1日～12月11日17:00まで
まずはご連絡ください。Tel: 06-6360-4400
後日、受講生募集要項をお送りいたします。
※詳しくは同封のチラシをご覧ください。

ご招待

錦絵誕生250年 フィラデルフィア美術館浮世絵名品展

「春信一番! 写楽二番」

今から250年前、色鮮やかで錦のように美しいことから「錦絵」と呼ばれた多色摺の浮世絵版画が誕生しました。カラーの印刷物を庶民が楽しむ。それは当時、世界でも稀な奇跡でした。

本展では、浮世絵初期の稀少な役者絵から美人画、名所風景画に上方浮世絵まで、代表的な絵師たちの名品の数々を紹介します。

大河のような浮世絵の歴史をお楽しみください。

会期：10月10日(土)～12月6日(日) 火～金/10:00～20:00 (入館は閉館30分前まで) 土日祝/10:00～18:00 (" ")

休館日：10月19日・26日、11月9日・16日の各月曜日

場所：あべのハルカス美術館/ABENO HARUKAS Art Museum (近鉄「大阪阿部野橋」駅 または JR、地下鉄「天王寺」駅よりすぐ)

ご招待：3組6人(抽選)

締切：10月27日(火)正午
※ 当選の場合は、10月29日頃に、チケットを発送します。

ご招待

へのお申込みは...

大阪市ボランティア・市民活動センター (担当：赤星・大森) (電話・メールにて、全員の名前・住所・TELを添えて)

どいどい応募してね!

ご招待

みんなで笑顔をわけ合おう!

「おさがりサイクル」

おさがり子ども服、靴、マタニティーウェアなどを提供してくれるのは、ままちっこの読者で阿倍野区近辺在住の方々です。持ち帰りは、1kgまでは無料、1kgを超え2kgまでは500円、持ち帰り上限は2kgです。

もちろん、持ち寄りも大歓迎! みんなでわけ合いましょ♪

持ち帰り

1kgまで = 無料
1～2kg = 500円
上限2kgまで



日時：11月9日(月)10:30～12:00 (おさがり受付 9:30～) ※避難者 10:00～10:30 優先入場可 ※「IMONIKAIを見た」と受付にお伝えください

場所：あべのベルタ地下2階ベルタサロン (地下鉄谷町線「阿倍野」駅直結、JR「天王寺」駅 徒歩10分)

持ち物：エコバッグ等の持ち帰り用袋 (あれば)子ども服、靴、マタニティー服など

集まったお金はあしなが育英会に寄付します。

申込み：不要

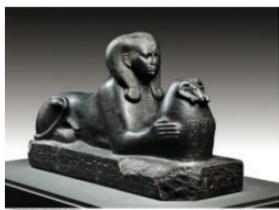
問合せ：あべの子育て情報紙 ままちっこ ☎090-8539-2594 (担当：重松)

ご招待

主役は王妃と女王

「クレオパトラとエジプトの王妃展」

古代エジプトの至宝約180件が世界14カ国から集結! 絶世の美女、悲劇の女王とも称されるクレオパトラ7世をはじめ、エジプト史の中で大きな役割を果たした王妃・女王にまつわる品々を紹介し、並はずれた人生を送った魅力あふれる彼女たちの実像に迫ります。



《アメン神妻のスフィンクス》 第3中間期・第25王朝時代、タハルカ王治世～末期王朝・第26王朝時代 (前690～前656年頃) ベルリン・エジプト博物館蔵 Staatliche Museen zu Berlin - Ägyptisches Museum und Papyrussammlung, inv.-no. Ä 1707, foto: Jürgen Liege

会期：10月10日(土)～12月27日(日) 10:00～17:00 (金曜日は19:00まで) (入館は閉館30分前まで)

休館日：月曜日 (ただし、10/12(月・祝)、11/23(月・祝)は開館、翌日休館)

場所：国立国際美術館 (地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅3番出口より 徒歩10分)

ご招待：3組6人(抽選)

締切：10月27日(火)正午
※ 当選の場合は、10月29日頃に、チケットを発送します。